10月12日[水]

最新情報はこちらまで▶▶▶ http://www.eco-t.net/
セミナーはWebから申込。受講券が返信されますので、当日印刷してお持ちください。

エコテクノ2016 ～地球環境ソリューション展 / エネルギー先端技術展～ 中小企業テクノフェアin九州2016

開催記念基調講演会

エコテクノ2016は、地球環境時代にふさわしい低炭素・温暖化防止技術、浄化・汚染防止技術などの環境ソリューション技術と共に、創エネ・省エネ・蓄エネによる新たなエネルギー社会の実現に向けて、これらの普及拡大等に資する先進的製品・技術を一堂に紹介し、環境・エネルギー産業への新規参入やビジネスマッチング、開発製品の市場化等を支援することにより、新たな環境・エネルギー産業を育成し、産業・地域振興に寄与することを目的に開催します。

なかでも、開催を記念して実施する基調講演会では、該博な知識と我が国の環境・エネルギー産業に対して影響力のある方をお招きし、これからの環境・エネルギー産業のあるべき姿や方向性についてご講演いただき、西日本地域の環境・エネルギー産業関係者の皆様に、情報提供を行わせていただきます。

●日時：平成28年10月12日(水) 10:30～12:40
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場A
●内容：環境・エネルギー産業へ影響力のある方2名を講師にお招きし、これからの環境・エネルギービジネスの展望をご講演いただきます。

プログラム

10:30 主催者挨拶
10:40 講演①(50分)
『≪戻す技術≫で資源循環型社会をつくる小さなベンチャーの挑戦』
日本環境設計株式会社　代表取締役会長　岩元 美智彦 氏
150以上の企業の賛同を得るまでに成長した2つのリサイクルプロジェクトを運営している日本環境設計は、わずか2名で立ち上げた小さなベンチャー企業です。そんな私たちがいま思い描くのは、消費者のリサイクル活動がムーブメントになり資源が循環する社会が形成されることです。2017年春には弊社の新工場が竣工されるこの北九州市で、日本環境設計のこれまでとこれからをお話しします。
(質疑応答(10分))

岩元 美智彦 氏

11:40 講演②(50分)
『僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。』
株式会社ユーグレナ　代表取締役社長　出雲　充 氏
(質疑応答(10分))
微細藻類ミドリムシ(学名：ユーグレナ)はワカメやコンブと同じ藻の一種で、栄養価が高くCO_2を吸収することから、食料問題、エネルギー問題、地球温暖化を解決する希望として注目を集めています。
株式会社ユーグレナは「絶対に不可能」とまで言われてきたミドリムシの食用屋外大量培養に2005年に世界で初めて成功し、ミドリムシを広める技術を確立しました。
またミドリムシが含有する油脂がバイオ燃料に適していることからバイオジェット燃料やバイオディーゼル燃料への研究開発も行っております。
2014年12月3日より東証マザーズから東証第一部へと市場変更をいたしました。
講演会では起業を思い立ってから、上場するまでの軌跡、今後の未来像についてお話しをいたします。

出雲　充 氏

12:40 終　了

【お問い合わせ先】(公財)西日本産業貿易コンベンション協会　TEL：093-511-6800

エネルギー先端技術展 基調講演セミナー

●日時：平成28年10月12日(水) 13:00～16:10
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場A
●主催：福岡県、エネルギー先端技術展連絡会議

プログラム

13:00～13:05 主催者挨拶
13:05～14:05 講演①「「エネルギー革新戦略」と今後の省エネ・新エネ政策について」
資源エネルギー庁　省エネルギー・新エネルギー部政策課　課長　吉川 徹志 氏
14:05～14:45 講演②「竹中工務店　東関東支店ZEB化改修の取組み」
(株)竹中工務店　東京本店設計部設備部門　設備グループ長　田中 宏治 氏
14:45～15:00 休憩
15:00～15:40 講演③「太陽光発電の現状とNEDOの取り組みについて ～再エネの拡大・定着を目指して～」
国立研究開発法人　新エネルギー・産業技術総合開発機構
新エネルギー部　太陽光発電グループ　主任　長谷川 真美 氏
15:40～16:10 講演④「春日公園周辺公共施設における地産地消型面的エネルギー利用構想」
九州大学　低炭素資源国際教育研究センター　教授　原田 達朗 氏

平成28年度 第2回コージェネレーション導入セミナー

福岡県では、県民生活や経済活動の基盤であるエネルギーの安定供給を図るための取組みの一環として、省エネ・省CO_2な分散型電源として期待されるコージェネレーションの普及を図るため、その特長や導入事例、最新技術などを幅広く一般に周知するとともに、国・県の支援制度の活用等による導入を呼びかけるセミナーを開催します。

●日時：平成28年10月12日(水) 13:00～16:20
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場C
●主催：福岡県
●共催：一般社団法人日本ガス協会、一般社団法人福岡県LPガス協会
一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター(コージェネ財団)

プログラム

13:00～13:05 主催者挨拶
13:05～13:50 講演①「コージェネレーションの普及に向けた取組み」(45分)
経済産業省　九州経済産業局　資源エネルギー環境課　課長　小野 基海 氏
13:50～14:30 講演②「コージェネレーションの特長と最新の導入事例について」(40分)
一般社団法人日本ガス協会　エネルギーシステム部
エネルギーシステム企画グループ　副部長　清　幹広 氏
14:30～14:40 休憩
14:40～15:20 講演③「コージェネレーションを活用した日立エネルギーソリューションのご紹介」(40分)
株式会社 日立製作所　エネルギーソリューションビジネスユニット
システムエンジニアリング事業部　ソリューション事業開発部　部長　江頭 盛充 氏
15:20～16:00 講演④「導入者による事例紹介」(40分)　(※講演者調整中)
16:00～16:20 講演⑤「福岡県におけるコージェネレーション導入促進に向けた取組み」(20分)
福岡県企画・地域振興部総合政策課エネルギー政策室　企画主査　武藤 修史

鮮度保持・長期輸送技術セミナー

近年の外国人観光客の増加に加え、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催は、我が国の安心・安全で美味しい農林水産物・食料品を世界に向けて発信する絶好の機会になることが期待されています。
また、政府も「農林水産物・食品の輸出額を2020年までに1兆円規模に拡大」することを目標に掲げるなど、官民を挙げて海外展開への機運が醸成されつつあります。
一方で、我が国の農水産物・食品が本格的に海外展開するには、その前提となるグローバルGAPやHACCPといった国際的な認証の取得に加え、品質・価格の双方でアジアなど現地中間層にアピールできる商品力を維持できるかが成否を握ると言っても過言ではありません。
本セミナーでは、その重要なカギである鮮度保持・長期輸送技術の最新動向について、多数の事例を交えながらご紹介します。

●日時：平成28年10月12日(水) 13:30～16:30
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場B
●主催：九州農業成長産業化連携協議会
(事務局：経済産業省九州経済産業局、(一財)九州地域産業活性化センター)

プログラム

1)開会、主催者代表挨拶
2)講演　講演1(40分)『イチゴを冷蔵コンテナによる船便輸送と新規開発包装資材を活用して低コストで輸送する(仮)』
(講師)国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)
九州沖縄農業研究センター　イチゴ育種グループ長　曽根 一純 氏
講演2(30分)『LNG冷熱利用型植物工場産野菜の輸出拡大に向けた日本ガスの取り組み』
(講師)日本ガス株式会社 殿(講師選定中)
≪休憩5分≫
3)事例紹介(各20分程度)
①鮮度保持機能付き20ftリーファーコンテナ「fresh bank」の紹介
(講師)日通商事株式会社　営業企画部　課長　石井　誠 氏
②青果鮮度保持システム「タンカフレッシュUV」の紹介(仮)
(講師)株式会社炭化　代表取締役　入江 康雄 氏
③鮮度保持フィルムによる食品ロスの削減
(講師)三井化学東セロ株式会社
新事業開発室新製品販売推進グループリーダー　井澤 正昭 氏
④新型イチゴ容器「ゆりかーご」の紹介(仮)
(講師)大石産業株式会社　経営企画室　部長　大石 高也 氏
4)質疑応答(15分)

【お問い合わせ先】九州経済産業局　産業部　農林水産業成長産業化支援室　TEL：092-482-5550

第16回 九州低炭素システム研究会

●日時：平成28年10月12日(水) 14:00～17:20
●会場：西日本総合展示場新館　AIM3階　セミナー会場
●主催：経済産業省 九州経済産業局、国立大学法人 九州大学、
一般社団法人 日本エネルギー学会西部支部

プログラム

14:00～14:05(5分)　[共同主催者代表挨拶]
経済産業省九州経済産業局　資源エネルギー環境部長　阿由葉 信一
14:05～14:10(5分)　[座長挨拶・座長]
九州大学　炭素資源国際教育研究センター　教授　原田 達朗
14:10～14:50(40分)　[講演①]
「我が国の石炭政策について(仮題)」
経済産業省資源エネルギー庁　資源・燃料部　石炭課長　江澤 正名 氏
14:50～15:30(40分)　[講演②]
「自然エネルギーとCCUS技術の競合と低炭素社会への道程(仮題)」
福岡女子大学　国際文理学部環境科学科　教授　藤岡 祐一 氏
15:30～15:40(10分)　[休憩]
15:40～16:20(40分)　[講演③]
「CO2-EOR事業の現状について(仮題)」
独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構　技術部　EOR課長　高橋　悟 氏
16:20～16:40(20分)　[事例紹介①]
「グリーンオイル一貫生産プロセス技術の概要について(仮題)」
電源開発株式会社　若松研究所長　小俣 浩次 氏
16:40～17:00(20分)　[事例紹介②]
「北九州市におけるカーボンニュートラルな燃料を活用したCO2削減への取り組みについて(仮題)」
北九州市　上下水道局
17:00～17:20(20分)　[総括・顧問]　九州大学　名誉教授　持田　勲
17:30～19:00　意見交換会(別会場にて開催)

【お問い合わせ先】九州経済産業局　資源エネルギー環境部　鉱害課　TEL：092-482-5500

10月13日[木]

最新情報はこちらまで▶▶▶ http://www.eco-t.net/
セミナーはWebから申込。受講券が返信されますので、当日印刷してお持ちください。

平成28年度 公害防止管理者等研修シリーズ 環境担当者向け廃棄物研修コース「実務者編」

毎年のように改正される廃棄物処理法、年々排出事業者の責務は重くなっています。近年も、政省令改正や通知による運用改訂と廃棄物処理法は動き続けています。
また最近では、廃棄物の不適正処理がマスコミに取り上げられ大きなニュースとなり、排出事業者の責任を問う声がまた高まっています。
実務者編では、"廃棄物処理法の改正や運用動向"の他、"通知や事例等によって運用されていて法文に明記されていないルール"や"実際の違反・トラブル事例の解説"を通して、排出事業者の適切な廃棄物処理を支援いたします。

●日時：平成28年10月13日(木) 10:00～16:45
●会場：AIM3階　セミナー会場
●主催：一般社団法人産業環境管理協会
●後援：環境省
●受講対象：排出事業者の方々、廃棄物管理担当者、公害防止管理者(中・上級者)
●受講料(税込)：一般 15,100円、当協会会員 10,800円

プログラム

10:00～12:00〔第1講義〕廃棄物処理法の最新運用
政省令改正など最新法規の解説や通知や判例による運用や有価物・廃棄物の考え方(総合判断説)
13:00～14:30〔第2講義〕排出事業者が留意すべきポイントとは
廃棄物の適正処理において、押さえておきたいポイントについて解説
○委託処理状況の確認(現地確認)のポイント
～現地確認で必要となる知識とは～
14:45～16:20〔第3講義〕事例とケーススタディで考える廃棄物リスク
実事例や排出事業者が悩む事項をケーススタディに廃棄物処理のリスクについて考える(演習)
16:20～16:45 質疑応答

講師　BUN環境課題研修事務所(元山形県庁職員)　長岡 文明 氏
(環境省「PCB廃棄物の適正保管・早期処理の検討委員会」、「不用品回収に係る廃棄物該当性の判断基準検討会」委員などの委員会活動の他、「産廃アカデミー(環境省)」の講師など年間100回近い講演をこなす廃棄物処理法の伝道士)
他、排出事業者の廃棄物担当経験者等

【お問い合わせ先】一般社団法人産業環境管理協会　人材育成・出版センター
URL：http://www.e-jemai.jp/seminar/series.html　Email：kenshu@jemai.or.jp　TEL：03-5209-7703(直通)

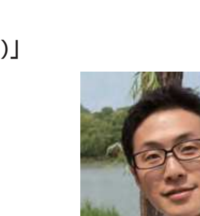
洋上風力発電セミナー

北九州市は、若松区響灘地区を中心に、洋上風力発電を推進しています。
北九州市が進める洋上風力発電誘致政策、有識者による洋上風力発電の可能性や自然環境との共生策についてご紹介します。

●日時：平成28年10月13日(木) 10:30～12:00
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場A

プログラム

10:30～10:35 開会挨拶
10:35～11:00「北九州市の風力発電の取り組みについて」
北九州市環境局地域エネルギー推進課
11:00～11:50「洋上風力発電の可能性と自然環境との共生(仮)」
東京大学
先端科学技術研究センター
産業連携新エネルギー研究施設
特任准教授　飯田　誠 氏
11:50～12:00 質疑応答


飯田　誠 氏

【お問い合わせ先】北九州市　環境局　地域エネルギー推進課　TEL：093-582-2238

アジア環境ビジネスセミナー
「九州の中小環境産業の国際競争力の強化および環境技術輸出促進のためのビジネスマッチングセミナー」

タイ・ミャンマー環境ビジネスセミナー

アジアにおいて自動車産業のハブとして経済発展を続けるタイ。
民政移管以降、その豊富で安価な労働力を背景に多くの外国投資を呼び込んでいるミャンマー。
両国から行政関係者を招き、経済発展に伴い整備が急がれている環境に関する法律や規制の状況やそれに伴い、現地でニーズの高まっている環境技術をご紹介することで、九州地域の環境関連企業のビジネスチャンスを広げます。

●日時：平成28年10月13日(木) 10:30～12:00
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場B
●言語：逐次通訳

プログラム

① タイ王国　工業省工場局
② タイ王国　内務省地方行政局
③ ミャンマー　環境保護森林省環境保護局
④ 名刺交換会　希望者のみ

【お問い合わせ先】(公財)西日本産業貿易コンベンション協会　TEL：093-511-6800

環境ビジネスアライアンスマッチングセミナー in 九州

各地域で環境ビジネスを展開する企業が、「製品・サービスの開発、販売網開拓」などの、九州における新たなビジネスパートナーを発掘するために自社事業(商品・技術・システム等)のプレゼンテーションを行っていただくほか、商談会を実施します。

●日時：平成28年10月13日(木)13:00～16:30
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場A
●主催：環境ビジネスアライアンスマッチングセミナー運営協議会
(公益財団法人国際環境技術移転センター、特定非営利活動法人資源リサイクルシステムセンター、九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)、関東経済産業局、中部経済産業局、近畿経済産業局、中国経済産業局、九州経済産業局、内閣府沖縄総合事務局経済産業部)

プログラム

13:00～13:05　開催挨拶
九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)
13:05～16:00　企業プレゼン

13:10～13:25	○東洋スクリーン工業(株)(奈良)	商談希望:用途開発、共同開発パートナー
13:25～13:40	○(株)マーベルコーポレーション(福井)	商談希望:製造パートナー、代理店
13:45～14:00	○サイエンス(株)(埼玉)	商談希望:代理店(販売、技術対応、メンテナンス)
14:00～14:15	○(株)みつわポンプ製作所(三重)	商談希望:代理店(販売・設置、メンテナンス)
14:20～14:35	○豊田化学工業(株)(愛知)	商談希望:代理店(有機溶剤回収・販売)
14:35～14:50	○(株)スマートエナジー沖縄(沖縄)	商談希望:(沖縄での)共同開発、販売代行
14:55～15:10	○(株)リライフ(山口)	商談希望:共同研究(脱塩・脱臭等)、代理店
15:10～15:25	○(株)ジオパワーシステム(山口)	商談希望:代理店(販売・施工、メンテナンス)
15:30～15:45	○周南水処理(株)(山口)	商談希望:代理店(販売、メンテナンス)

※個別商談会を同時進行で開催(終了17:00)
セミナー・商談申込、各企業詳細は下記URLをご確認ください。
商談は原則、予約制となっておりますが、当日空きがある場合は、商談をお受けする場合もございます。
http://www.k-rip.gr.jp/news/?p=7011

【お問い合わせ先】九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)　TEL：092-474-0042　E-Mail：info@k-rip.gr.jp　担当：嶋田

省エネ・スマコミセミナー

省エネやスマートコミュニティへの取組は、エネルギーの有効活用により、生産性向上に寄与する技術進歩・革新、企業の競争力強化のための方法として前向きに捉えるべきものです。
ここ数年、我が国の経済情勢は厳しいものがありますが、このような時こそ、将来の収益改善に向けて必要な投資を先んじて行うことが重要です。
本セミナーでは、省エネ及びスマートコミュニティの現状、事例紹介などの情報提供を行います。

●日時：平成28年10月13日(木) 13:30～16:10
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場C
●主催：九州経済産業局、福岡県、九州スマートコミュニティ連絡会

プログラム

13:30　開会
13:30～13:35 開会挨拶(5分)九州経済産業局　資源エネルギー環境部　エネルギー対策課長　石丸　晃
13:35～14:15 講演①(40分)「スマートコミュニティの現状について」
資源エネルギー庁　省エネルギー・新エネルギー部　新エネルギーシステム課　門脇 僚平
14:15～14:30 休憩(15分)
14:30～15:10 講演②(40分)「事業者の省エネ取組事例の紹介について」　～省エネ活動からみえた下町ロケット～
特定非営利活動法人 エコ診断ネットワークジャパン　理事長　藤原 洋記 氏
15:10～16:10 講演3(60分)「電気エネルギーと見える化と省エネルギー」
イノベーション推進機構　産学連携・URA領域長　三谷 康範 氏
16:10　閉会

【お問い合わせ先】九州経済産業局　資源エネルギー環境部　エネルギー対策課　TEL：092-482-5474

中小企業テクノフェアin九州2016記念講演

「中小企業・ベンチャー企業に欠かせない成長戦略」～人を育てる会社が成長する～

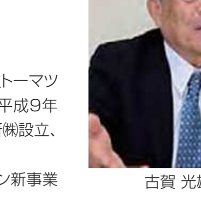
— 働きがいのある会社が成長する
— 働きがいのある会社にするためのテクニック
— 成功した企業に学ぶ幹部育成法

●日時：平成28年10月13日(木) 14:00～15:30
●会場：西日本総合展示場新館　セミナー会場B

<講師>
古賀マネージメント総研株式会社　代表取締役　古賀 光雄 氏

<プロフィール>
公認会計士(昭和59年登録)

略歴：
昭和44年福岡大学卒業、アーンスト・アンド・ウィニー会計事務所を経て、昭和52年同監査法人トーマツに入所し、平成7年代表社員就任と同時にトーマツコンサルティング㈱の代表取締役に就任。平成9年トーマツ・ベンチャーサポート㈱設立、代表取締役に就任。平成24年2月古賀マネージメント総研㈱設立、代表取締役に就任。
平成27年10月に20年超にわたる九州のベンチャー企業育成の活動実績が評価され、ニッポン新事業創出大賞「支援部門」最優秀賞である「経済産業大臣賞」を受賞。
九州経済活性化のために、九州のベンチャー企業を、株式公開できる企業に育てるためのコンサルティングを、生涯の仕事としている。


古賀 光雄 氏

【お問い合わせ先】(公財)西日本産業貿易コンベンション協会
中小企業テクノフェアin九州主催者(担当：武藤)　TEL：093-511-6800

10月14日[金]

最新情報はこちらまで▶▶▶ http://www.eco-t.net/
セミナーはWebから申込。受講券が返信されますので、当日印刷してお持ちください。

「地域で取組む再エネ・省エネ促進セミナー」～平成27年度 福岡県エネルギー利用モデル構築促進事業 成果報告会～

●日時：平成28年10月14日(金) 10:30～15:50
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内環境プレゼンステージ
●主催：福岡県

プログラム

【セミナー】
10:30～10:35 開会挨拶
10:35～11:20「浜松版スマートシティ」の実現に向けた取組み　浜松市エネルギー政策担当参与　北村 武之 氏
11:20～12:05 新曽木水力発電所　学習型観光の普及啓発活動　伊佐市企画政策課係長　万膳 正見 氏
12:05～12:50「六本木ヒルズ」におけるエネルギーシステム(環境性とBCP機能に優れたエネルギーシステムの事例)　六本木エネルギーサービス(株)技術部部長代理　三上 泰幸 氏
12:50～13:30 休憩

【成果報告会】
(1)太陽光・風力発電
13:30～13:50 スマート水素ステーション(SHS)への太陽光・風力発電設備導入事業　北九州市　環境局　水素社会創造課
(2)小水力発電
13:50～14:10 瑞梅寺ダムにおける小水力発電設備導入事業　糸島市　市民部　生活環境課
14:10～14:30 藤波ダムにおける小水力発電設備導入事業　うきは市　住環境建設課
14:30～14:50「水源の森」一本松公園における小水力発電導入可能性調査事業　宇美町　都市計画課
(3)バイオマス発電
14:50～15:10 古賀水再生センターにおける消化ガス発電設備導入可能性調査事業　古賀市　建設産業部　下水道課
15:10～15:30 筑後市生ごみ・し尿・浄化槽汚泥によるバイオガス発電の可能性調査事業　筑後市 かんきょう課
(4)太陽熱
15:30～15:50 飯塚市内における温熱利用施設への再生可能エネルギー導入の可能性調査事業　飯塚市 市民環境部 環境整備課

エネルギー先端技術展　アカデミックセミナー

●日時：平成28年10月14日(金) 10:30～15:35
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内エネルギープレゼンステージ
●主催：福岡県、エネルギー先端技術展連絡会議

プログラム

10:30～10:35 主催者挨拶
10:35～11:00 講演①「CO_2地中貯留と土壌CO_2フラックスモニター」
九州大学　資源開発工学研究室　教授　佐々木 久郎 氏
11:00～11:25 講演②「九州大学における地熱資源利用に関する研究」
九州大学　地熱エネルギーリサーチコア　教授　藤光 康宏 氏
11:25～11:50 講演③「燃料電池における電極構造開発の取り組み」
北九州市立大学　機械システム工学科　泉研究室　教授　泉　政明 氏
11:50～13:30 休　憩
13:30～13:55 講演④「自己調湿型固体高分子形燃料電池」
九州工業大学　工学研究院　機械知能工学研究系　伝熱研究室　助教　谷川 洋文 氏
13:55～14:20 講演⑤「金属鉄を用いたマグネタイト生成による排水処理」
九州工業大学　製錬リサイクル工学研究室　准教授　高須 登実男 氏
14:20～14:45 講演⑥「竹を原料とした高付加価値材料の段階製造」
九州工業大学　工学研究院　物質工学研究系　機能材料創製研究室　准教授　坪田 敏樹 氏
14:45～15:10 講演⑦「バイオマスを利用した農業用ハウス加温装置の開発」
西日本工業大学　工学部総合システム工学科　高研究室　教授　高　峰 氏
15:10～15:35 講演⑧「排ガス,廃棄飲料,身近な廃棄物を新たなエネルギーソースに変えるための試み」
有明工業高等専門学校　柳原研究室　教授　柳原　聖 氏

燃料電池・水素エネルギー専門技術セミナー

燃料電池分野の専門家を講師としてお招きし、最新のエネファームの特徴や開発経緯、また、燃料電池を活用したスマートファクトリー化への取り組みに関する情報提供を行うことにより、地域の企業の当該分野への参入及び普及を目的として開催します。

●日時：平成28年10月14日(金) 10:45～12:10
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場A
●主催：九州経済産業局
●後援：西部ガス

プログラム

10:45　開会
10:45～10:50 開会挨拶(5分)
九州経済産業局　資源エネルギー環境部　資源エネルギー環境課長(仮)
10:50～11:30 講演①(40分)「新型SOFC家庭用燃料電池システムコージェネレーションシステム」
アイシン精機(株)エネルギーシステム営業部　家庭用コージェネグループ　営業チーム　チームリーダー　加藤 俊秋 氏
11:30～12:10 講演②(40分)「富士電機の燃料電池を活用したスマートファクトリー化の取り組み」
富士電機(株)産業インフラ事業本部 組立・施設事業部　組立技術部 技術第一課　竜田 尚登 氏
12:10　閉会

【お問い合わせ先】九州経済産業局　資源エネルギー環境部　資源エネルギー環境課　TEL：092-482-5509

中小企業テクノフェアin九州2016

平成28年度「省エネ診断・技術事例発表会」

中小企業等における省エネルギー対策の推進を図るため、省エネ診断をきっかけとして省エネ効果をあげた事例の紹介や具体的な省エネ対策実施方法、支援サービス等について、情報提供いたします。

●日時：平成28年10月14日(金) 11:00～13:00
●会場：セミナー会場B
●主催：(一財)省エネルギーセンター

プログラム

11:00　開会挨拶　(一財)省エネルギーセンター
11:05～　省エネ取組み事例の紹介　(20分×3事例)
○投資不要の運用改善による省エネ事例
○投資回収年数の短い設備改善による省エネ事例
○補助金を活用した省エネ事例
○チューニング診断で省エネ効果をあげた事例
○省エネ相談地域プラットフォームの支援による省エネ事例
等、各種事例の中から3事例程を取り上げ、省エネによって経営改善や生産性の向上につながる省エネ事例をご紹介いたします。
12:05　無料省エネ診断サービスの概要等について　(一財)省エネルギーセンター
12:25　最近の省エネルギー施策の動向(仮)　九州経済産業局

【お問い合わせ先】(一財)省エネルギーセンター 省エネ診断・技術事例発表会事務局　TEL：03-5439-9716

2R(リデュース・リユース)の推進に向けて ～2Rを推進する原動力はこれだ!～

2Rの取組みを推進するためには「消費者のライフスタイルの変革」と「環境に配慮した製品を提供する事業者の積極的な取組み」が必要です。これらの事例紹介を通じて、自らが取り組む際のヒントを提供します。

●日時：平成28年10月14日(金) 13:00～16:30
●会場：AIM3階　311会議室
●主催：公益財団法人 福岡県リサイクル総合研究事業化センター

プログラム

13:00 主催者挨拶
13:10 講演①「お客様へ製品を大切にお渡しするための包装技術　～惚れた仕事は愛し抜け～」
TOTO株式会社　ウォシュレット生産本部　ウォシュレット開発第二部　上席技師　岡崎 義和 氏
-------------------- 休憩(10分) --------------------
14:50 講演②「宝酒造の4Rの取り組みについて」
宝酒造株式会社　環境広報部環境課　課長　中尾 雅幸 氏
15:40 講演③「ごみダイエットでスマートな暮らしを!」
京都大学大学院地球環境学堂　准教授　浅利 美鈴 氏
16:30 閉会

【お問い合わせ先】公益財団法人 福岡県リサイクル総合研究事業化センター　TEL：093-695-3068

再生可能エネルギー普及促進セミナー

平成24年に再生可能エネルギーの固定価格買取制度が開始されましたが、再生可能エネルギーの最大限の導入と国民負担の抑制の両立を図る必要があるため、平成29年4月より制度が変わりますので、新しい制度について説明します。
また、最新の再生可能エネルギーの普及に向けた風力、海洋エネルギー発電設備の認証等への取り組みや、バイオマス発電の地域密着型の地産地消モデル構築の取り組みについて情報提供を行います。

●日時：平成28年10月14日(金) 13:30～15:35
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場A
●主催：九州経済産業局、K-RIP(九州環境エネルギー産業推進機構)、一般財団法人九州地域産業活性化センター

プログラム

13:30　開会
13:30～13:35 開会挨拶(5分)
九州経済産業局　資源エネルギー環境部　資源エネルギー環境課長(仮)
13:35～14:35 講演①(60分)「改正FIT法に関する説明及び再エネ導入拡大に向けた施策の方向性について(仮)」
資源エネルギー庁　省エネルギー・新エネルギー部　新エネルギー課
14:35～15:35 講演②(60分 各30分)
再エネ関連(事例紹介1,2)
1.再生可能エネルギー発電設備の認証に向けた日本海事協会の取組み
一般財団法人 日本海事協会(ClassNK)　再生可能エネルギー部　次長　赤星 貞夫 氏
2.一次産業からエネルギー利用までの地域密着型地産地消モデル
株式会社グリーン発電大分　代表取締役　森山 和浩 氏
15:35　閉会

【お問い合わせ先】九州経済産業局　資源エネルギー環境部　資源エネルギー環境課　TEL：092-482-5509

J-クレジット制度説明会 in 北九州　現在、大きな注目を浴びているJ-クレジットとは?

J-クレジット制度とは?
省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用によるCO_2の排出削減量や、適切な森林管理によるCO_2の吸収量を、クレジットとして国が認証する制度です。
認証されたクレジットは売買が可能であり、購入したクレジットは低炭素社会実行計画の目標達成やカーボン・オフセットなど、様々な用途に活用できます。

●日時：平成28年10月14日(金) 13:30～15:30
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場B
●対象：CSR活動や省エネ設備の導入をご検討中の事業者、省エネ設備のサプライヤー、地方自治体、大学、金融機関、環境に関心がある市民・学生等、どなたでもご参加頂けます!!
●主催：経済産業省九州経済産業局　●後援：環境省九州地方環境事務所(予定)、福岡県(予定)

プログラム

○J-クレジット制度とは?
九州経済産業局　資源エネルギー環境部　環境・リサイクル課　西　正敏 氏
○J-クレジットの活用と創出の最新状況について
みずほ情報総研株式会社(J-クレジット制度事務局)　田原 靖彦 氏
○J-クレジット制度活用に対する支援事業のご紹介
環境テクノス株式会社　コンサルタント事業部　企画計画課　勝見 和彦 氏
○制度の活用事例 ～J-クレジットの創出 & 宮崎どんぐりプロジェクト～
株式会社宮崎竹田青果　専務取締役　恒益　祥 氏 ／ 株式会社ATGREEN　冨永 聖哉 氏
○個別相談会(希望者のみ)15:30～

【お問い合わせ先】環境テクノス株式会社
E-mail：co2-credit@kan-tec.co.jp　TEL：093-883-0982(担当：コンサルタント事業部 蓮井(はすい))

風力発電産業ビジネスセミナー

北九州市は、若松区響灘地区を中心に、洋上風力発電を推進しています。
自動車産業並みに広い裾野を持つといわれている風力発電産業の可能性についてご紹介します。

●日時：平成28年10月14日(金) 13:30～15:00
●会場：西日本総合展示場新館　エコテクノ2016内セミナー会場C

プログラム

13:30～13:35 開会挨拶
13:35～14:25「風力発電産業の関連ビジネスについて(仮)」
一般社団法人　日本風力発電協会　国際・広報部長　上田 悦紀 氏
14:25～14:50「風力発電産業に関する調査業務の報告」
14:50～15:00 質疑応答

上田 悦紀 氏

【お問い合わせ先】北九州市　環境局　地域エネルギー推進課　TEL：093-582-2238

プレゼンステージ

10月12日[水] 環境プレゼンステージ

10:30～12:00　北九州エコプレミアム選定企業 選定書贈呈式及び 北九州エコプレミアム発表会 / 平成28年度 北九州市「環境にやさしい事業所」感謝状授与式

14:00～14:30　目詰まりしない固液分離装置「スリットセーバー」のご紹介
●主催：株式会社 研電社
●内容：排水の一次処理等に活躍する、固液分離装置「スリットセーバー」。その用途や事例をご紹介致します。
●講師：乙部有

15:20～15:50　(仮)『誰でも、どこでもできる』水質簡易分析製品のご紹介
●主催：㈱共立理化学研究所
●内容：検水をチューブに吸い込むだけで簡単に水質測定できるパックテストや、公定分析の流れ分析装置のご紹介
●講師：㈱共立理化学研究所　三田 信朗

13:20～13:50　太陽光発電設備の出力制御と遠隔操作及び警報監視
●主催：一般財団法人 九州電気保安協会
●内容：出力制御に伴う、PCS遠隔操作(旧ルール)と警報監視による発電所管理のサポートをさせていただきます。
●講師：一般財団法人九州電気保安協会

14:40～15:10　民設民営(PFI)方式地方自治体向け「食品廃棄物地域循環圏形成サービス」
●主催：楽しい㈱
●内容：当社のノウハウを活用し、自治体ごとに適したご提案で、ごみ廃棄量、CO_2、処理コストの削減を目指す。
●講師：楽しい㈱　代表取締役　松尾 康志

16:00～16:30　土壌・地下水浄化用鉄粉『エコメル』
●主催：神戸製鋼グループ
①(株)神戸製鋼所　②神鋼商事(株)
③(株)神鋼エンジニアリング&メンテナンス
●内容：『エコメル』は、重金属を吸着する鉄粉で、ヒ素等自然由来の重金属対策並びに環境保全に貢献します。
●講師：(株)神戸製鋼所　鉄粉本部　鉄粉企画室　古賀 智之

10月13日[木] 環境プレゼンステージ

10:20～10:50　バイオマス資源からクリーンエネルギー・化学品製造プロセスの開発
●主催：北九州市立大学エネルギー循環化学科　今井研究室
●内容：バイオマスからバイオ燃料やポリマー原料の高効率製造のための個体触媒・化学プロセス開発を紹介します。
●講師：北九州市立大学エネルギー循環化学科　今井 裕之　准教授

11:00～11:30　太陽光発電設備の出力制御と遠隔操作及び警報監視
●主催：一般財団法人 九州電気保安協会
●内容：出力制御に伴う、PCS遠隔操作(旧ルール)と警報監視による発電所管理のサポートをさせていただきます。
●講師：一般財団法人九州電気保安協会

13:00～13:30　可搬式フローティング排水ポンプ
●主催：荏原商事(株)
●内容：今までの水中ポンプと比べ、一人で持ち運び可能、災害現場でのセッティングも簡単。いつ起こるかわからない水害時に活躍。
●講師：事業統括部　業務企画課　課長　倉橋 幸寿

13:40～14:10　食品廃棄物の超臨界水ガス化による再生可能熱の創生
●主催：中国電力㈱エネルギア総合研究所
●内容：NEDO事業である食品廃棄物「焼酎残渣」の燃料ガス化技術「超臨界水ガス化」の開発動向を紹介する。
●講師：和田 泰孝

14:20～14:40　生き残れる中小企業とは
●主催：九州志士の会 ((一社)九州地域中小企業等支援専門家連絡協議会)
●内容：この厳しい経営環境下で生き残れる中小企業の条件とそれをサポートする専門家集団の活用法について、種々の専門家がお話しします。
●講師：中小企業診断士　槇本 健次
他弁護士、弁理士、技術士等専門家数人

15:00～15:30　燃焼効率を上げて燃費を改善! eco-SPRAYのご紹介
●主催：(株)勇境
●内容：車のエンジンの燃焼効率をアップして、燃費を向上させる日本生まれのエコグッズをご紹介します。
●講師：上出 浩二

10月13日[木] エネルギープレゼンステージ

10:30～11:00　土足空間用温水床暖房ECO-HRα
●主催：リボンガス(株)　温水床暖房FHS
●内容：公共施設、オフィスなどに足元から快適な室内環境を実現し、省エネ、電力のピークカットにも貢献します。
●講師：リボンガス株式会社　代表取締役　内海 久俊

11:20～11:50　みやま市が取り組むエネルギーの地産地消とスマートコミュニティについて
●主催：福岡県　みやま市
●内容：4月より一般家庭への電力供給をはじめ、地域新電力会社を通じたスマートコミュニティの取組を紹介します。
●講師：みやま市　エネルギー政策課　課長　藤吉 裕治

13:00～13:30　民間企業を対象としたJICA海外展開支援施策/事例発表：ベトナムにおける高性能排水処理システムの普及へ向けて
●主催：(独)国際協力機構(JICA)
●内容：JICA　中小企業海外展開支援事業を受託した(株)ジェー・フィルズより、ベトナムでの取り組みを紹介する。
●講師：JICA九州　市民参加協力課　調査役　山下 英志
(株)ジェー・フィルズ　代表取締役　谷　一身

13:50～14:20　ODAを活用したJICA海外展開支援施策 ～企業の海外進出をサポートします～
●主催：(独)国際協力機構(JICA)
●内容：JICAが実施する民間連携事業を、事例と共に紹介する。
●講師：JICA　九州　市民参加協力課　調査役　山下 英志

14:40～15:10　次世代エネルギーを活用したまちづくり
●主催：薩摩川内市
●内容：薩摩川内市エネルギービジョン・行動計画に基づいた取組・事例の紹介
●講師：新エネルギー対策監　久保 信治

15:30～16:00　電力自由化・ZEH対応太陽光&蓄電池販売対策
●主催：国際航業(株)
●内容：電力自由化とZEH補助金を追い風に太陽光と蓄電池を効率的に営業するためのツール「エネがえる」を紹介
●講師：電力サービス開発グループ長　佐藤 丞吾

※セミナーの内容・講師等は、都合により変更となる場合がございます。※今回いただいた情報は、セミナー主催者にお渡しするとともに、次回ご案内などに活用いたします。